

今なお世界で読み継がれている世界的ベストセラー「アンネの日記」を 1987 年に B B C が映像化したドラマシリーズ。物音も建てられない窮屈な隠し部屋で彼女が見た真実とは。

【内容】

第二次世界大戦下のオランダ・アムステルダム。父オットー、母エーディト、姉マルゴとアンネの 4 人家族のユダヤ人のフランク一家。13 歳になったアンネは日記帳をプレゼントされる。彼女はその日からキティーという架空の友人に話かけるように日記を綴っていく。やがてユダヤ人への迫害が悪化し、一家はオットーが経営する食品会社の上階に作られた狭い隠れ家に身をひそめることになる。物音ひとつ立てられない窮屈な部屋の中でもアンネは持ち前のユーモアで日記を綴っていく・・・。

【作品情報】

原作：アンネ・フランク

監督：ガレス・デイヴィス

脚本：エレイン・モーガン 撮影：ロドニー・テイラー

出演：キャサリン・スレシンジャー／エムリス・ジェームズ

【スペック】

製作国：イギリス、120 分（予定）、カラー、日本語字幕、英語音声、製作年：1987 年

カスタマーレビュー

干太・かんた 伏輝 けんと 2022-06-19

実際のフランク一家の隠れ家での生活を忠実に再現しています。隠れ家の協力者のミーブさんの著書をもとにしていると思われます。訳者の皆さんも抑えた演技で、ああ、実際に大戦中はこんな風に過ごしていたんだろうな、と思えます。かつて NHK で伊藤つかささんや野沢雅子さん、中村正さんなどが吹き替えたバージョンが収録されていればもっとよかったのにな。 [続きを読む](#)

伊织・いおり 阳仁 あきと 2022-06-17

子供の頃、まだ 8 ミリだった頃。父が録画してくれていたアンネの日記を何度も繰り返し見ていました。大人になり懐かしくなり、購入しました。やはり色々と制作されているアンネの中でもこちらが一番大好きです。すでにレビューで書かれているとおり、吹き替えの声優さん方が秀逸でしたのでそちらも収録して頂きたかったです。吹き替えありだったので日本語音声があるとばかり思っていました。そこだけが残念です。